

家畜衛生だより

令和3年7月 発行

中央家畜保健衛生所
村山地域家畜畜産物衛生指導協会
〒990-2161 山形市漆山 736 番地
Tel 023-686-4410
Fax 023-686-5715

夏季休暇期間中の

口蹄疫・アフリカ豚熱等の防疫対策徹底を！

アフリカ豚熱（ASF）はアジア及びヨーロッパで継続的に発生しており、今月 16 日にはドイツにおいて飼養豚で発生しました。また、本年 3 月には中国の豚で、5 月にモンゴルの牛で口蹄疫（FMD）が発生しています。

新型コロナウイルスの影響で渡航が制限されていますが、東京オリンピック・パラリンピック大会の開幕に伴い、多くの選手及び関係者が来日しています。

引き続き、家畜伝染病の病原体の侵入防止のため、防疫対策の徹底をお願いします。

1 畜産関係者の海外渡航の自粛！

ASF・FMD等の発生地域への渡航を自粛しましょう

2 消毒及び衛生管理区域への病原体持込み防止の再徹底を！

- ①必要のない者を衛生管理区域・畜舎に立ち入らせない
- ②手指の消毒や専用長靴の着用等、必要な対策を行う
- ③野生動物の侵入防止対策（適切な防護柵、防鳥ネット等）

⇒「飼養衛生管理基準を再確認しましょう！」

3 毎日の健康観察、早期発見および早期通報を！

飼養家畜の毎日の健康観察をしっかりと行いましょう



疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**泡状のよだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。

～牛の症状～

写真：宮崎県提供



<A型口蹄疫ウイルスの感染実験の結果>

写真：動物衛生研究部門提供



上顎口唇潰瘍



水疱が破れている

～豚の症状～



接種3日目



多数の水疱病変を確認



接種4日目

豚熱

2018年9月、11月、12月、2019年1月
日本で発生

特徴的な症状が無く、気がつきにくい疾病です！

発熱、食欲不振、元気消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等
異状を発見したら直ちに通報しましょう！



耳翼の紫斑



元気がない



結膜炎

写真出典：岐阜県

重症例は後肢麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑（耳翼、尾、腹部、内股部）を呈し死亡。

アフリカ豚熱

2018年8月以降
中国で発生継続

病状は多岐に渡り、甚急性では突然死亡、
急性では発熱が見られます。

異状を発見したら直ちに通報しましょう！



死亡



チアノーゼ

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱（40～42℃）、皮下出血、脾臓の腫大、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

写真出典：国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門

毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけたら、速やかに家畜保健衛生所に連絡を！

中央家畜保健衛生所 023-686-4410（休日・夜間共通）